

食・いのち・農林漁業を考える

お米から見える日本の「食」 わたしたちの暮らし

第15回 産直運動 推進大会

12月2日(木)
10:00~15:00

- 会場/岩手県産業会館(サンビル) 7階大ホール
- 参加費/300円(弁当・資料代)
- 託児/あり(1人200円)

託児をご希望の方は、事前にお申込ください。



午前
の部

全体会 10:00~12:00

1. 全体会基調講演

麻布大学獣医学部教授 **大木 茂** 先生
お米から見える日本の「食」・わたしたちの暮らし
~顔とくらしの見える産直運動とは~

全国各地の産直を20年以上研究し、実際に訪問して、さまざまなとりくみを見てきました。

「顔とくらしの見える産直」の発展が食と農の未来を切り開くと考えています。

そもそも、何のために産直をするのか、今後、どう取り組めばいいか、お話しします。



<講師プロフィール>

麻布大学獣医学部教授。元生協総合研究所研究員。専攻テーマは農業経済学。

2. 決議提案

午後
の部

分科会 13:00~15:00

3つの分科会から興味のあるところへご参加ください。

第1分科会 会場：大ホール

「戸別所得補償なのに米価下落？
いったいどうなるのこれからの農業」

全国的なかつてない米価下落で、先行きが見えず、「米作っても飯食えぬ」の声も。生産者は、どんな思いで作っているのか。作る側と買う側でお互いの理解を深め、これから何が出来るか考えあいましょう。

- ◆基調報告 横山英信さん(岩手大学教授)
- ◆実態報告 生産者 ◆意見交換
- 助言者：大山茂先生

第2分科会 会場：5号会議室

「子どもの生活習慣病と
いまどきの食生活」

高血圧症や糖尿病など、中年を過ぎてから現れるはずの生活習慣病が、子どもたちにも急増してきています。このままだと平均寿命も縮めかねない「子どもの生活習慣病」。何が原因でどう予防したらよいか、小児科の先生からお聞きします。

- ◆基調講演 小野寺けい子さん
(盛岡医療生協理事長・川久保病院小児科長)
- ◆意見交換

第3分科会 会場：6・7号会議室

「県内の学校給食での地産地消の
とりくみは？」

子どもたちにもっと地元のものを食べさせたいと思っている人は多いはず。県内では、そんな声を実現するためにさまざまなとりくみが行われています。こうしたとりくみの実態を知り、いろんな立場のみなさんで交流しましょう。

- ◆基調報告 生産者・学校関係者
- ◆意見交換

今年も
やります！

ふろしき市

①9:30~10:00 ②12:00~13:00

「わが店のおすすめ」の野菜や食材を即売します。地域性豊かな味覚や食文化の香りを味わいましょう。出店は、湯田牛乳公社・あぐり志和産直組合・盛岡産直センター・雫石創作農園・森林組合連合会を予定しています。



直売だけでなく、森林組合連合会による、「森林相談会」も開催します。自身の山の森林管理など、お気軽にご相談ください。

昼食のお弁当

テーマの「お米」にあわせて、県産の新米を使用した「おにぎり弁当」をご用意します。お米のよさを改めて実感しましょう。



産直運動推進大会
実行委員会構成団体

JAいわて花巻・JA若手ふるさと・JA新いわて・JAいわて中央・身土不二いわて・盛岡産直センター・アтели産直会・あぐり志和産直組合
JA若手県女性組織協議会・JA若手県青年組織協議会・(株)湯田牛乳公社・岩手農科大学・農民運動岩手県連合会
岩手県生活協同組合連合会・岩手県消費者団体連絡協議会・岩手県漁業協同組合連合会・岩手県森林組合連合会・いわて生活協同組合(原不動)

お申込み・お問い合わせ

いわて生協 組合員活動支援部 TEL019-603-8299 FAX019-687-1117